

2019年度 札幌日本大学学園 (中学校・高等学校) 【学校評価】

本校は「学校教育法施行規則」に則り、学校運営の改善と発展を目指した自己評価を以下の通り実施しています。

学校関係者評価は、「学校教育法施行規則」に則り、学校運営の改善と発展を目指し、教育水準の向上と保障によって、未来の人材を育成する機関としての社会的使命を達成するために、多角的な視点から高い次元での自己評価を達成するための手段として、実施するものです。

1. 実施と評価

札幌日本大学中学校・高等学校の「学校評価」は、毎年11月に実施し、翌年1月に行なう教員研修会にて、教職員がその情報を共有し、学校改善・改革を実施することとしている。学校評価結果は、学校長（副校長）を通じて理事長（学校長兼務）に報告を行なっています。

2. 外部評価

外部評価は学校長の諮問機関として、外部理事・外部評議委員・学校長より委嘱した外部委員により構成し、その評価（講評・改善）を得ることとしています。

3. 学校評価項目

- (1) 教職員による学校運営自己点検調査
- (2) 生徒による学校生活に関係した自己評価調査
- (3) 生徒による授業・教員に関係した調査
- (4) 生徒による自由記述調査
- (5) 保護者会による学校への改善提案
- (6) 外部評価委員会による助言
- (7) 所轄官庁による「いじめ」調査

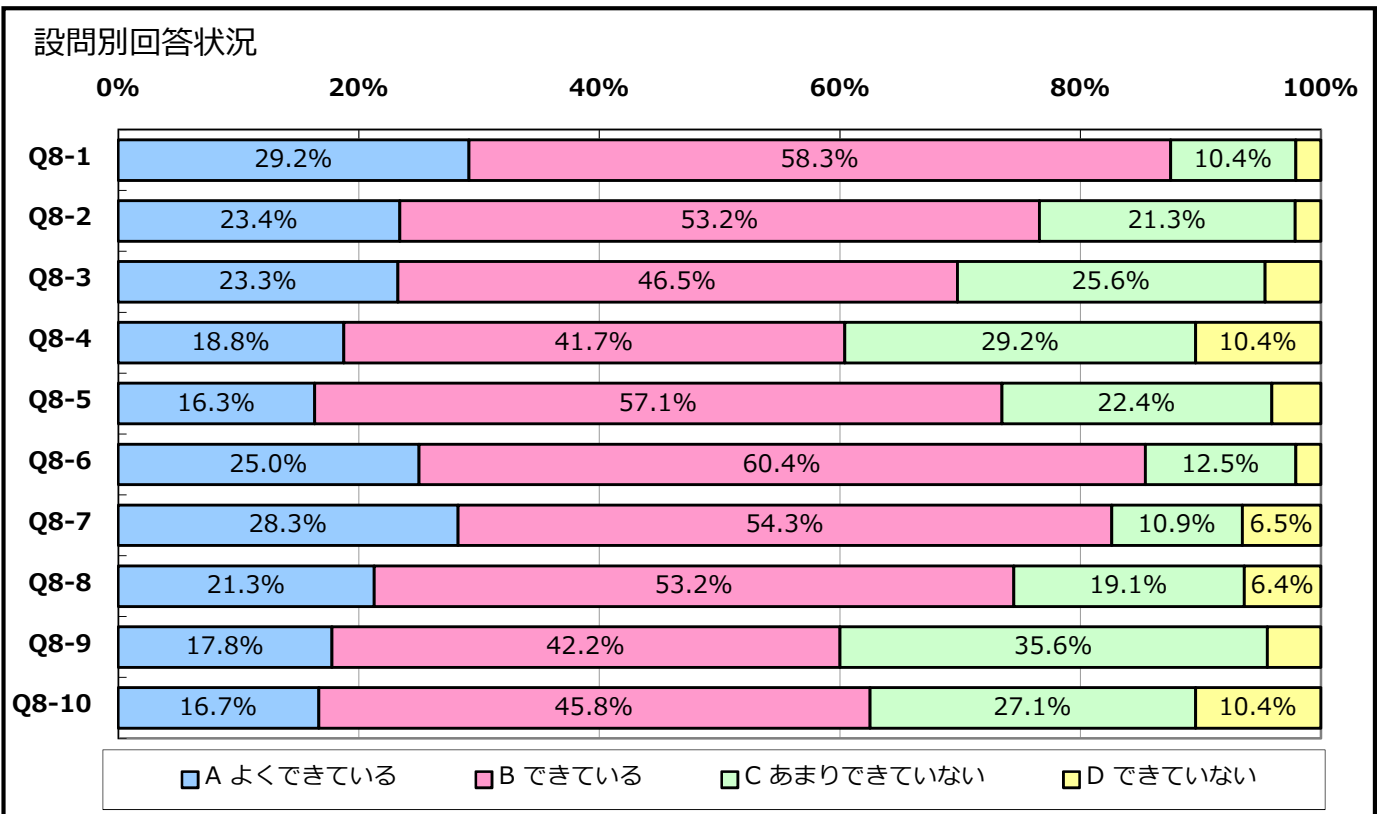
4. 2019年度学校評価実施

- (1) (1)～(4)は2019年11月に実施
- (2) (5)は随時受け付け
- (3) 外部評価委員会は「理事会・評議委員会」としています

教職員による学校運営自己点検結果

学校運営管理項目について

学校評価自己点検項目
Q8-1.学校の教育・経営方針は各分掌組織に周知されているか。各分掌組織は規程（学校のきまり等）に基づき適切に運営されているか。また、部長・主任・などの役割は効果的に機能しているか。
Q8-2.教職員会議は、校長の学校運営に関する意思決定の周知の場として、また、各学年や各分掌の連絡調整及び目標達成状況の点検や年間指導計画の改善の場として機能しているか。
Q8-3.自己点検・評価委員会を中心に点検・評価の体制が整えられ、課題発見から改善に向けて機能しているか。
Q8-4.校内・校外における研修会等への参加を奨励し、教職員の資質の向上に配慮しているか。
Q8-5.施設及び設備は、指導面、安全面及び管理面において適切であるか。
Q8-6.個人情報保護に関するガイドラインに基づき、情報管理の徹底及び個人情報の保護に関して組織的な対応が図られているか。
Q8-7.人権侵害防止に基づき、人権侵害のない良好な就学・就業環境作りに努めているか。
Q8-8.学校が果たすべきUSR（社会的責任）やコンプライアンス（法令遵守）について、積極的な取組みが図られているか。
Q8-9.環境問題（省エネや地球温暖化対策等）に関して、組織的かつ具体的な対応が図られているか。
Q8-10.適正な職務の配置を考慮し、教職員の育児・介護対策や有給休暇取得の推進を促し、教職員の心の悩みの相談等に応えているか。



回答C + Dが30%以上の説明

Q8-4.校内・校外における研修会等への参加を奨励し、教職員の資質の向上に配慮しているか。	授業日・学校行事日を除いては、研修会参加を積極的に推奨しています。研修会の実施される日程との調整が課題となっています。
Q8-9.環境問題（省エネや地球温暖化対策等）に関して、組織的かつ具体的な対応が図られているか。	SDGsの目標を踏まえて、温暖化、環境問題に取り組んでいますが、未達成な部分もあり引き続き改善に取り組めます。
Q8-10.適正な職務の配置を考慮し、教職員の育児・介護対策や有給休暇取得の推進を促し、教職員の心の悩みの相談等に応えているか。	教職員の育児・介護対策や有給休暇取得の推進は、積極的に呼びかけを行なっています。教職員の心の悩みの相談等は、管理者を中心として、スクールカウンセラー、医療機関と連携した体制を整えています。

生徒による学校生活に関係した自己アンケート結果

高等学校

区分	設問	A あてはまる	B 大体あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない
授業中	①参加度 自ら積極的に授業に参加している	32.9%	52.7%	12.2%	2.2%
	②参加度（復習） ノートは工夫してとり、復習に役立っている	30.5%	43.9%	20.5%	5.1%
	③疑問 疑問点は自ら調べたり、先生に質問している	28.6%	40.0%	25.4%	6.0%
	④目標 授業の目標や計画を十分に理解している	23.0%	48.0%	24.2%	4.8%
心構え 姿勢	⑤授業準備 予習など必要な準備をして授業に臨んでいる	20.1%	40.9%	29.3%	9.7%
	⑥定着努力 学んだことを忘れないように復習している	18.2%	44.1%	29.7%	8.0%
生活・ 課外活動	⑦学校生活（校則マナー） 校則やマナーを守って生活している	68.5%	27.4%	3.1%	1.0%
	⑧学校生活（学業と部活動） 学業と部活動が両立できている	36.5%	32.8%	14.2%	16.5%
	⑨コミュニケーション（友人関係） 友人関係がうまくいっている	59.7%	33.1%	5.4%	1.8%
	⑩コミュニケーション（学校生活） 学校生活が充実している	49.5%	34.2%	11.3%	5.1%

「授業中」「心構え姿勢」「生活・課外活動」について、各質問を実施しているが、各項目ともに概ね、積極的に活動している結果となっている。授業に関する質問でやや消極的な回答もあるが、今後の課題として対応することとしている。

中学校

区分	設問	A あてはまる	B 大体あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない
授業中	①参加度 自ら積極的に授業に参加している	32.1%	51.9%	14.8%	1.2%
	②参加度（復習） ノートは工夫してとり、復習に役立っている	32.2%	48.8%	15.7%	3.3%
	③疑問 疑問点は自ら調べたり、先生に質問している	23.9%	46.1%	23.9%	6.2%
	④目標 授業の目標や計画を十分に理解している	27.7%	48.3%	20.2%	3.7%
心構え 姿勢	⑤授業準備 予習など必要な準備をして授業に臨んでいる	20.7%	44.6%	26.4%	8.3%
	⑥定着努力 学んだことを忘れないように復習している	29.6%	49.8%	16.9%	3.7%
生活・ 課外活動	⑦学校生活（校則マナー） 校則やマナーを守って生活している	54.7%	40.3%	4.5%	0.4%
	⑧学校生活（学業と部活動） 学業と部活動が両立できている	42.6%	36.8%	14.9%	5.8%
	⑨コミュニケーション（友人関係） 友人関係がうまくいっている	57.2%	34.6%	7.4%	0.8%
	⑩コミュニケーション（学校生活） 学校生活が充実している	41.2%	35.0%	17.3%	6.6%

「授業中」「心構え姿勢」「生活・課外活動」について、各質問を実施しているが、各項目ともに概ね、積極的に活動している結果となっている。授業準備に関する質問でやや消極的な回答もあるが、教員の指示を改善することで改善可能と考えている。

生徒による授業に関係したアンケート結果

高等学校

区分	設問	A あてはまる	B 大体あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない
プレゼンテーション	①説明 授業の説明はわかりやすい	59.7%	25.2%	9.6%	5.5%
	②話し方 話し方は明瞭で聞き取りやすい	65.3%	23.2%	7.3%	4.2%
	③板書・資料 板書や資料は見やすく工夫されている	60.3%	25.0%	9.0%	5.7%
	④進度 年間の計画どおりに授業が進んでいる	65.2%	25.9%	5.4%	3.5%
コミュニケーション	⑤関係 質問への対応がわかりやすい	61.1%	26.9%	7.5%	4.5%
	⑥熱意 授業に対する熱意が感じられる	67.7%	23.6%	5.2%	3.5%
授業の効果	⑦授業の理解度 小テストや宿題で、より授業が理解できた	50.6%	30.5%	11.3%	7.6%
	⑧効果 この授業を受けて学力や技能の向上を実感している	52.0%	30.1%	10.9%	7.0%

「プレゼンテーション」「コミュニケーション」「授業の効果」の各質問について、生徒の授業に対する満足度は高い。

中学校

区分	設問	A あてはまる	B 大体あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない
プレゼンテーション	①説明 授業の説明はわかりやすい	62.6%	27.7%	7.4%	2.3%
	②話し方 話し方は明瞭で聞き取りやすい	68.7%	23.5%	5.8%	2.1%
	③板書・資料 板書や資料は見やすく工夫されている	58.6%	29.5%	9.0%	2.9%
	④進度 年間の計画どおりに授業が進んでいる	64.9%	27.2%	6.1%	1.7%
コミュニケーション	⑤関係 質問への対応がわかりやすい	59.5%	29.7%	8.1%	2.7%
	⑥熱意 授業に対する熱意が感じられる	67.0%	25.3%	5.4%	2.3%
授業の効果	⑦授業の理解度 小テストや宿題で、より授業が理解できた	52.3%	31.2%	11.0%	5.5%
	⑧効果 この授業を受けて学力や技能の向上を実感している	53.7%	31.6%	11.1%	3.6%

「プレゼンテーション」「コミュニケーション」「授業の効果」の各質問について、生徒の授業に対する満足度は高い。